

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 消化器内科 吉本 隆晃

【研究責任者】

聖路加国際病院 消化器内科 吉本 隆晃

上部消化管出血で入院された方を対象とした ヘリコバクター・ピロリの感染率の推移に関する研究

1. 研究の対象

2007年1月～2018年12月までに当院に上部消化管出血で入院された方

2. 研究の目的・方法

近年、胃・十二指腸潰瘍からの出血による死亡率は低下してきていますが、依然として死亡リスクのある疾患です。以前は胃・十二指腸潰瘍からの出血の原因としてはヘリコバクター・ピロリが75-80%程度占めていましたが、2013年にヘリコバクター・ピロリの除菌に対する保険適応が認められ、ヘリコバクター・ピロリ感染患者数が減ってきています。しかし、ヘリコバクター・ピロリの除菌に対する保険適応が認められた前後で実際どのように胃・十二指腸潰瘍からの出血の原因の頻度が増えているかはあまり知られていないため、今回調査をします。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は 研究倫理審査委員会承認後 ～ 西暦 2021年3月31日の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、血液検査結果、内視鏡所見、ピロリ菌検査の結果、既往歴、治療経過、カルテ番号 等